

ユニケと協業 AIによる薬局の在庫適正化が実用段階へ ～複数の薬局チェーンにて効果検証を開始～

株式会社ビッグツリーテクノロジー&コンサルティング（本社：東京都港区、代表取締役社長：杉山健、以下BTC）と、医薬品情報をベースとした保険薬局向けのソフトウェア開発と販売を行う株式会社ユニケソフトウェアリサーチ（本社：東京都港区、代表取締役社長：山田猛、以下ユニケ）は、AI(Artificial Intelligence, 人工知能)を活用した保険薬局の在庫適正化サービスの実用化にあたり、複数の薬局チェーンにおける効果検証に着手いたします。

■本件の背景・目的

ユニケは長年にわたり、保険薬局や薬剤師を支えるレセコン、電子薬歴、医薬品データベース等のメディカルヘルスケアソリューションを提供してまいりました。また、BTCはクラウド等の技術におけるユニケの戦略的パートナーとして、薬局の業務アプリとクラウドを連携できるデジタル基盤を構築してまいりました。薬局の現場で発生したデータをクラウドで処理することにより、薬局内のコンピューティングだけでは実現の難しかったビッグデータ分析や他のクラウドサービスとの連携など、先進技術を活用できます。

両社は、このデジタル基盤の上にAIを活用した需要予測サービスを開発し、複数の薬局の在庫データを元に検証を行った結果、欠品回数、発注・納入回数、毎月末の在庫金額を削減できることを確認いたしました。また、6月末よりAIによる在庫適正化サービスを導入しパイロット運用を行った薬局では、コロナ禍において処方箋枚数の減少や長期処方の増加へと市場が変化する中においても、一定の評価を得ることができました。

	調剤頻度	欠品	発注回数	仕入金額 (薬価ベース)
薬局 A	高頻度	1回→0回	▲9.5%	▲9.9%
	低頻度	39回→0回	▲0.6%	+1.4%
薬局 B	高頻度	1回→0回	▲14.7%	▲9.7%
	低頻度	12回→0回	▲3.8%	▲7.5%
薬局 C	高頻度	3回→0回	▲15.7%	▲8.1%
	低頻度	23回→0回	▲1.0%	+3.5%

(表. AIによる需要予測サービスの検証店舗における業務改善度)

また、保険薬局には様々な特性の店舗があります。特定の病院やクリニックの処方箋を集中的に受けるタイプ、不特定多数の医療機関の処方箋を受け付けるタイプ、処方箋の有無を問わず地域の住民の健康をサポートするタイプなど、特性により医薬品の需要は異なります。

これらの様々なタイプの店舗ごとに「在庫適正化サービス」の効果について検証することとし、複数の保険薬局様にご協力いただける運びとなりました。各保険薬局様でパイロット店舗を選抜いただき、効果検証にご参加いただきます。

■今後の展開

ユニケは今秋、この AI 需要予測による「在庫適正化サービス」を、発注数量の自動抽出や指定した日付で発注を行う予約機能、AI 需要予測の中から薬剤師に発注数の判断を仰ぐ医薬品のリスト化機能等を装備し提供する予定です。

BTC は、この AI による「在庫適正化サービス」を始め、様々なサービスを提供するユニケの「Smart Pharmacy® Net Service」「Smart Pharmacy® Net Service」の発展を支援し、日本の医療現場を支える新たな価値の創出を進めてまいります。

【株式会社ビッグツリーテクノロジー&コンサルティングについて】

クラウド、ビッグデータ/AI の活用、RPA(Robotic Process Automation)など先進的なクラウドインテグレーションサービスで豊富な実績を持っています。米国シリコンバレーにも拠点をもち、常に最新の情報技術を収集し、検証した技術を用いてソリューションとして提供しています。

2018 年 6 月にユニケとクラウド等の技術における戦略的パートナーシップ構築に合意。

URL : <https://www.bigtreetc.com/>

【株式会社ユニケソフトウェアリサーチについて】

株式会社 JMDC(東京都港区、東証マザーズ 4483)グループ会社。

1985 年の設立より、医薬品情報をベースとした保険薬局向けのソフトウェア開発と販売を通じて、商品・サービスでお客様の満足を超えた感動を提供し、社会貢献と関係者や社員の幸せを願って掲げる経営理念「人・夢・創造・貢献」の実現を目指しております。

URL : <https://www.unike.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ビッグツリーテクノロジー&コンサルティング 経営企画室

Mail : contact@bigtreetc.com